

第2学年2組 国語科学習指導案

日 時：平成30年11月30日（金）

場 所：浜田市立国府小学校 2年2組教室

授業者：教 諭 松尾 加奈

1 単元名 動物博士になって「動物ひみつ図鑑」を作り、3年生に紹介しよう！

2 教材名 共通学習材・・・ 「ビーバーの大工事」 東京書籍2年下
「動物のくらし」ニューワイド 学研の図鑑
「くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん」増井光子監修 他

3 学 級 国府小学校 2年2組 男子15名 女子9名 計24名

4 単元づくりの構想

本単元で付けたい力

文章の中の重要な語や文を考えて選び出す力

言語活動とその特徴

本単元では、動物博士になって「動物ひみつ図鑑」を作り、3年生に紹介する言語活動を行う。「動物ひみつ図鑑」は、扉型になっており、右の扉を開けると動物の「体の特徴を生かした能力」に着目したひみつが、左の扉を開けると動物の「知恵」に着目したひみつが分かるようになっている。「体の特徴を生かした能力」に着目したひみつは動物の絵と吹き出しで、「知恵」に着目したひみつは動物が暮らしている環境や土地の様子が分かる簡単なマップと吹き出しでまとめる。吹き出しには、ひみつが伝わるように文章中の語や文を根拠にすごいと思った理由もあわせて書く。そのため児童は、「どんなひみつがあるのか」について見出しに注目したり、書かれている事柄の順序に気を付けたりしながら文章を読み進め、自分が「すごい！」「びっくり！」と思った動物の「体の特徴を生かした能力」や「知恵」に着目したひみつを伝えるために重要となる語や文を選び出す力が必要となる。

「動物ひみつ図鑑」を作成する際、共通学習材で学んだ力をすぐに生かすことができるよう並行読書を取り入れる。学習の最後には、3年生に紹介するという目的をもつことで、主体的に学習に取り組むことができると考えている。

教材の特質

共通学習材「ビーバーの大工事」は、特徴あるビーバーの生態について体の構造や機能と関連させて説明した文章であり、児童の関心と興味を引き出すことができる。ビーバーの行動を主体として「木を切りたおすビーバー」「ダムを作るビーバー」「巣を作るビーバー」の見出しにより3つの意味段落に分けられており、巣を作るまでの過程が順序を追って書かれている。特に「木を切りたおすビーバー」ではビーバーの「体の特徴を生かした能力」が比喩、擬音語、擬態語などを用いて表現されている。また、ビーバーが巣を作るまでの過程の中にはビーバーの「体の特徴を生かした能力」の他に、ビーバーが敵に襲われない安全な巣を作るための「知恵」が隠れている。そのため、児童は「体の特徴を生かした能力」や「知恵」に感心したり、驚いたりしながら読み進めることができる。そして、ビーバーの巣作りまでの過程を順序に気を付けて読み進める中で、児童が見つけたひみつを伝えるための重要な語や文を文章中から選び出すことができ、付けたい力をつけるのに適している教材であるといえる。

自分の選んだ動物で図鑑を作る段階で使用する本として、動物の「体の特徴を生かした能力」や「知恵」に着目したひみつが見つかりやすいものを幅広く選書した。

本単元に関わる子どもの実態

<個人情報保護のため省略>

5 説明的な文章における付けたい力の系統性（情報活用）

（思考力、判断力、表現力等）C 読むこと

1年
書かれていることを事柄ごとに正しく読み取り、ほかの本を読んで調べたことをまとめる。
「いろいろなふね」

本単元
2年
重要な語や文を考えながら文章を読み、ほかの本などを読んで調べたことをまとめる。
「ビーバーの大工事」

3年
目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する。
「もうどう犬の訓練」

4年
何をどのように比べているかを読み取り、目的を意識して、引用したり要約したりする。
「くらしの中の和と洋」

5年
目的に応じて、いろいろな本や資料などから要旨、筆者の説明の工夫や資料の使い方などを読み取る。
「和の文化を受けつぐ～和菓子をさぐる」

6年
目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりして情報を活用する。
「町の幸福論～コミュニティーデザインを考える～」

第1学年及び第2学年
ア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。
ウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。
オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。

第3学年及び第4学年
ア 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。
ウ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。
オ 文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつこと。

第5学年及び第6学年
ア 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。
ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。
オ 文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを広げること。

中学校 第1学年
ア 文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握すること。
ウ 目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。
エ 文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えること。
オ 文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを確かなものにする。

6 研究の重点とのかかわり

(1) 視点1 言葉に向き合い、主体的・対話的に学ぶ授業づくり

共通学習材での学びを生かした単元構成

共通学習材での学びを、自分の選んだ「動物ひみつ図鑑」作りにすぐに生かすことができるように単元構成を考えた。第一次では、教師が「動物ひみつ図鑑」をモデルとして提示することで単元のゴールが確認できるようにしている。第二次では、まず図鑑の右ページの「動物の体の特徴を生かした能力」に着目したひみつを見つけていく。次に図鑑の左ページの「知恵」に着目したひみつを見つけていく。ページごとに、共通学習材でのひみつ見つけの後は、自分の選んだ動物の本でのひみつ見つけの時間を取り入れることで、共通学習材での学びを自分の「動物ひみつ図鑑」作りにすぐに生かすことができるように考えた。

ステップチャートを用いた対話場面の設定

第二次の7・8・9時間目は、ビーバーが大工事を進めていく過程について順序を考えながら読み、ステップチャートにまとめていく。その際、第二次の3時間目に、説明文の家で「ビーバーの大工事」の3つの意味段落を「ビーバーの大工事その1、その2、その3」と捉えたことをもとに、大工事の過程を一連の流れとして見ていく。そして、1時間ごとにステップチャートでまとめたことをもとに、なぜこの順序で作っていくのかと問うことにより、ビーバーのひみつを考えるきっかけにする。本時である9時間目では、ステップチャートにまとめた全過程を振り返り、巣を作るまでの順序性を問いかける。ビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつを考えることを通して、ビーバーの「知恵」に気付くことができると考えている。また、そのひみつを考える際には理由・根拠を視点に対話をする。児童は理由・根拠を明確にして対話をするために、文章中の重要な語や文を見つけながらそのひみつを探っていく必要があり、付けたい力を意識して学習ができると考えた。

ひみつマップの活用とひみつカード

ひみつマップは、動物が暮らしている環境や土地の様子が分かる簡単なマップである。共通学習材「ビーバーの大工事」においてひみつマップを活用することで、ビーバーがどこで何をしているのか、どのような順序で大工事を進めていくのかについてイメージを膨らませながら読むことができ、ビーバーのひみつをより深く理解できると考えている。

ひみつカードは、吹き出しの形となっており、1番すごいと思ったひみつと「すごい!」と思った理由を文章中の重要な語や文を根拠に書いていく。本時では、ひみつマップと上述のステップチャートを活用して見つけた動物の「知恵」に着目したひみつの中から選んでひみつカードに書き、「ビーバーひみつ図鑑」に貼る。

(2) 視点2 言葉の力を積み重ね、学ぶ集団づくり

言葉の宝箱の蓄積

これまでの学習において様々な学習で獲得してきた言葉を言葉の宝箱として掲示している。話すこと・聞くこと単元「ことばで絵をつたえよう」において、分かりやすい説明のために必要な「順序を表す時に使う言葉」「場所を表す時に使う言葉」「向きを表す時に使う言葉」を集めた。書くこと単元「順序よく書こう」では、前単元の学習で学んだ「順序を表す時に使う言葉」に気をつけて学習に取り組むことができた。説明文の単元「たんぽぽ」では、「時を表す言葉」に着目して順序に

気を付けて読み取っていき、見つけた言葉を宝箱に集めた。これまでの学習で獲得してきた言葉は、国語の学習の場だけでなく他教科、日常生活の中で繰り返し確認したり、使ったりすることで理解を図ってきた。本単元では、比喩、擬音語、擬態語などの表現に触れながら、ビーバーの体の特徴や大工事の様子を読み取っていくことで、児童の「すごい!」「びっくり!」を引き出し、「動物ひみつ図鑑」につなげることができるようにしたい。

(3) 視点3 言葉の力を育てる環境づくり

図書館活用の推進

児童の「もっと知りたい」「伝えたい」という思いを実現するために、児童が手に取りやすいワークスペースに動物の本を集めた「動物コーナー」をつくる。選書の際には、共通学習材と同様に、動物の「体の特徴を生かした能力」や「知恵」に着目したひみつが見つかりやすいものを幅広く集めた。共通学習材で付けた力をもとに興味深く読み取ることができると考えている。

7 単元の指導目標

- 文の中における主語と述語との関係に気をつけながら動物のひみつを読むことができる。
【知識及び技能 (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項 ○文や文章 カ】
- ◎ 「動物ひみつ図鑑」に必要なビーバーや動物のひみつについて文章中の重要な語や文を考えて選べる。
【思考力, 判断力, 表現力等 C読むこと 精査・解釈 ウ】
- ビーバーや動物について書かれた文章に興味をもつとともに、文章を読んで見つけたひみつについて進んで伝えようとしている。
【学びに向かう力, 人間性等】

8 単元の評価規準

知識及び技能 【文や文章 カ】	思考力, 判断力, 表現力等 【C読むこと 精査・解釈 ウ】	主体的に学習に取り組む態度
・文の中における主語と述語との関係に気をつけながら動物のひみつを読み取っている。	・「動物ひみつ図鑑」に必要なビーバーや動物のひみつについて文章中の重要な語や文を考えて選出している。	・「動物ひみつ図鑑」を作るために、選んだ動物について書かれた文章に興味をもって読み、文章を読んで見つけたひみつを進んで伝えようとしている。

9 単元の指導計画 (全13時間扱い)

次	時	学習活動	・指導上の留意点 ◇評価規準 (評価方法)
事前		○学校図書館, 浜田市立図書館などを活用してワークスペースに動物に関する図書を集めた「動物コーナー」をつくり, 動物について関心を高めておく。	
第一次	1	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 動物博士になって本を読み, 「動物ひみつ図鑑」を作りたいという気持ちをもつ。 </div> ○教師の「動物ひみつ図鑑」のモデルをもとに, 図鑑の構成をつかみ, 「動物博士になって『動物ひみつ図鑑』を作り, 3年生に紹介しよう!」という学習の見	・教師のモデルとそれに使った本や図鑑を提示することで学習のゴールを明確化し, 見通しをもって主体的に学習が進められるようにする。 ◇「動物ひみつ図鑑」作りに興味をもち, 学習

		通しをもつ。	の見通しをもとうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】(発言, 態度)
	2	○自分が動物博士になって「動物ひみつ図鑑」を作り, 紹介したい動物を選ぶ。	・本を読んで「すごい!」「びっくり!」と思ったことをひみつとして「動物ひみつ図鑑」にまとめていくことを伝え, 動物を選ぶ時の決め手とすることができるようにする。 ◇これからの学習の見通しをもち, 必要な情報を見つけるために本を選ぼうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】(本を選ぶ姿, つぶやき)
第二次		動物博士になって「動物ひみつ図鑑」を作るために, 共通学習材でひみつの見つけ方を学び, 自分の選んだ動物の「動物ひみつ図鑑」作りに生かす。	
	3	○共通学習材「ビーバーの大工事」を読んで文章全体を説明文の家で捉える。 ○全文から「すごい!」「びっくり!」と思ったことを伝え合う。	・共通学習材「ビーバーの大工事」の全文シートを用いることで, 文章全体を説明文の家で捉えることができるようにする。 ・「工事」と「大工事」の違いに着目させたり, 読んで「すごい!」「びっくり!」と思ったことを伝え合ったりすることで, 内容の大体を捉えることができるようにする。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">対話 (感想交流)</div> ◇文の中における主語と述語との関係に気をつけながら文章を読んでいる。 【知識・技能 ○文や文章 カ】(付箋, 発言)
	4	○難解語句について確認する。	・「ビーバーの大工事」の文章中から難解語句を出し合い, 国語辞典や写真を使って言葉の意味を確認することで, 次時からの共通学習材「ビーバーの大工事」のひみつ見つけにつながるようにする。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">対話 (問題解決)</div> ◇「ビーバーの大工事」の文章中の分からない語句について意欲的に調べたり, 話し合ったりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】(付箋, 発言)
	5	○共通学習材「ビーバーの大工事」の「木を切りたおすビーバー」からビーバーの体のひみつを見つけ, 「ビーバーひみつ図鑑」にまとめる。	・「木を切りたおすビーバー」で取り上げられているビーバーの「体の特徴」と「できること」を関連づけながら考え, 「体の特徴を生かした能力」に着目したひみつの見つけ方について確認できるようにする。

	<p>6 ○自分の選んだ動物について書かれた本から動物のひみつを「体の特徴を生かした能力」に着目して見つけ、「動物ひみつ図鑑」にまとめる。</p>	<p style="text-align: right;">対話（理由・根拠）</p> <p>◇ビーバーの「体の特徴」と「できること」について書かれた語や文を見つけている。</p> <p>【思考力，判断力，表現力等 C読むこと 精査・解釈ウ】（付箋，ひみつカード，発言）</p> <p>・前時の「体の特徴」があるから「～できる」を確認することで，自分の選んだ動物の本から動物のひみつを「体の特徴を生かした能力」に着目して見つけることができるようにする。</p> <p style="text-align: right;">対話（点検・アドバイス）</p> <p>◇「動物ひみつ図鑑」を作るために自分の選んだ動物の「体の特徴」と「できること」について書かれた語や文を見つけている。</p> <p>【思考力，判断力，表現力等 C読むこと 精査・解釈ウ】（付箋，ひみつカード）</p>
	<p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">図鑑の左ページ：ひみつマップ（知恵）</p>	
<p>7</p>	<p><u>ビーバーの大工事 その1</u></p> <p>○共通学習材「ビーバーの大工事」の「木を切りたおすビーバー」のひみつを読み取って、「ビーバーひみつ図鑑」にまとめる。</p>	<p>・「ビーバーの大工事その1」の順序についてステップチャートを用いて板書でまとめ，ビーバーが「木を切りたおす」時のひみつを考えることができるようにする。</p>
		<p style="text-align: right;">対話（理由・根拠）</p> <p>◇文章中の重要な語や文を見つけながらビーバーが木を切りたおす時のひみつを考えている。</p> <p>【思考力，判断力，表現力等 C読むこと 精査・解釈ウ】（付箋，ひみつカード，発言）</p>
<p>8</p>	<p><u>ビーバーの大工事 その2</u></p> <p>○共通学習材「ビーバーの大工事」の「ダムを作るビーバー」のひみつを読み取って、「ビーバーひみつ図鑑」にまとめる。</p>	<p>・「ビーバーの大工事その2」の順序についてステップチャートを用いて板書でまとめ，その順序性を問うことで，ダム作りのひみつを考えることができるようにする。</p>
		<p style="text-align: right;">対話（理由・根拠）</p> <p>◇文章中の重要な語や文を見つけながらビーバーがダムを作るひみつを考えている。</p> <p>【思考力，判断力，表現力等 C読むこと 精査・解釈ウ】（付箋，ひみつカード，発言）</p>
<p>9 本 時</p>	<p><u>ビーバーの大工事 その3</u></p> <p>○共通学習材「ビーバーの大工事」の「巣を作るビーバー」のひみつを読み取って、「ビーバーひみつ図鑑」にまとめる。</p>	<p>・「ビーバーの大工事その3」の順序についてステップチャートを用いて板書でまとめ，大工事の全過程の順序性を問うことで，ビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつを考えることができるようにする。</p>

		<p>10 11</p> <p>○自分の選んだ動物について書かれた本から動物のひみつを「知恵」に着目して見つけ、「動物ひみつ図鑑」にまとめる。</p>	<p style="text-align: right;">対話（理由・根拠）</p> <p>◇文章中の重要な語や文を見つけながらビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつを考えている。</p> <p>【思考力，判断力，表現力等 C 読むこと 精査・解釈ウ】（付箋，ひみつカード，発言）</p> <p>・共通学習材での学びを想起させることで，ひみつの見つけ方，その伝え方に気をつけて「動物ひみつ図鑑」にまとめることができるようにする。</p> <p style="text-align: right;">対話（点検・アドバイス）</p> <p>◇動物の「知恵」を伝えるために文章中の重要な語や文を見つけながら考えている。</p> <p>【思考力，判断力，表現力等 C 読むこと 精査・解釈ウ】（付箋，ひみつカード）</p> <p>◇文の中における主語と述語との関係に気を付けながら動物のひみつを読み取っている。</p> <p>【知識及び技能 文や文章 カ】（付箋，ひみつカード）</p>
<p>第三 次</p>	<p>12 13</p>	<p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">「動物ひみつ図鑑」を使って，動物のひみつを紹介する。</p> <p>○友だち同士で紹介し合い，感想を伝え合う。</p> <p>○3年生に紹介し，感想をもらう。</p> <p>○本単元の学習を振り返る。</p>	<p>・見つけた動物のひみつをたくさんの人に伝えたいという思いを実現するために，グループごとに紹介したり，自由に相手を見つけて紹介したりする時間を設定する。</p> <p style="text-align: right;">対話（感想交流）</p> <p>◇自分がまとめた「動物ひみつ図鑑」を進んで伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】（紹介の様子）</p> <p>・3年生に伝えるという相手意識を持たせることで，分かりやすく伝えることを意識できるようにする。</p> <p>◇自分がまとめた「動物ひみつ図鑑」を進んで伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】（紹介の様子）</p> <p>・PMIシートを用いて振り返り，本単元の学習活動を児童自身が意味づけたり，身に付いた力を自覚したり，友達と共有したりできるようにし，学んだ手応えをもって次の学習につなげることができるようにする。</p> <p>◇動物博士になって「動物ひみつ図鑑」を作って3年生に紹介しようの学習を振り返ったことを</p>

		進んで伝えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】(発言, 態度)
事後	図書館に掲示し, 全校のみんなに見てもらい感想をもらう。	

10 本時の指導 (9 / 13 時間目)

(1) 本時のねらい

文章中の重要な語や文を見つけながら, ビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつを考えることができる。
【思考力, 判断力, 表現力等 C読むこと 精査・解釈 ウ】

(2) 本時の展開

学習活動	時間	・指導上の留意点 ◇評価規準 (評価方法)
1. 本時の課題をつかむ。	2	・単元計画表を確認し, 本時のめあてを把握できるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ビーバーの大工事その3のひみつを見つけよう。 </div>		
2. 「巣を作るビーバー」 ⑩～⑳段落を音読する。	3	・前時の学習「ビーバーの大工事その2」についてステップチャートをもとに振り返っておく。
3. ダムができてからビーバーはどこに, どうやって巣を作るのかをまとめる。 ○本文に線を引く。 自分と対話 ペアで対話 みんなで対話	15	<ul style="list-style-type: none"> ・巣を作るビーバーの工事はどのように進んでいくのか順序に気をつけて読むように伝える。 ・ダムができてから, どこに, どうやって巣作りが行われるのかステップチャートを用いて板書でまとめていき, 叙述をもとに順序を捉えることができるようにする。 ① 水がせき止められる。 ② その内側に湖ができる。 ③ ビーバーは, 湖の真ん中に巣を作る。 ・順序ごとにひみつマップを用いて工事の過程を確認する。 ・「湖の真ん中に巣を作ります。」「それはまるで水の上に浮かんだ島のように。」に着目させ, 巣の挿絵カードをマップに配置することで, ダムを作ってから巣を作るひみつにつなげる。 ・ダムの高さ2メートル, 長さ450メートルもあるダムの大きさを取り上げ, それに対する巣の大きさについて挿絵をもとに考えることで, 巣よりもはるかに大きいダムを作っていることに気付かせる。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">対話 (順序)</div>
4. ビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつを考える。 ○付箋に書く。 ペアで対話 自分と対話 みんなで対話	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ステップチャートにまとめた順序性を問い, ビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつを考えることを通して, 「敵に襲われない安全な巣を作るために, ダムを作っているビーバーの知恵」に気付くことができるようにする。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">対話 (理由・根拠)</div> <p>◇文章中の重要な語や文を見つけながらビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつを考えている。 【思考力, 判断力, 表現力等 C読むこと 精査・解釈 ウ】 (付箋, 発言)</p>

5. 巣を作るビーバーのひみつで1番を決め、ひみつカードにまとめる。	7	<ul style="list-style-type: none"> ・対話をして気付いたことや自分が付箋に書いたことなどをもとに、本時で見つけた中で1番すごいと思ったひみつとその理由をひみつカードに書くように伝える。 ・完成したひみつカードをひみつマップ（「ビーバーひみつ図鑑」の左ページ）に貼る。
6. 学習を振り返る。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返り、本時の学びを実感させたり、次時の課題を確認したりして学習のまとめとする。

(3) 本時の評価

十分満足できると判断される児童の具体例	おおむね満足できると判断される児童の具体例	支援を必要とする児童への指導の手立て
<p>ビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつについて文章中の重要な語や文を見つけながら考え、「すごい!」と思った理由を明確にしてひみつカードにまとめている。</p>	<p>ビーバーがダムを作ってから巣を作るひみつについて文章中の重要な語や文を見つけながら考えている。</p>	<p>本文と一緒に読みながら、ビーバーの行動やその理由について考えさせ、ダムを作ってから巣を作るひみつにつなげる。</p>